

国立大学法人室蘭工業大学 平成27年度契約監視委員会 議事概要

1. 日時

平成28年3月22日（火） 13:00～15:00

2. 場所

室蘭工業大学 COC+札幌連絡所

3. 出席者

岸浪 建史（国立大学法人室蘭工業大学 監事）

坂上 修二（国立大学法人室蘭工業大学 監事）

森川 潤一（森川公認会計士事務所 公認会計士）

4. 議事

(1) 委員長選任

(2) 背景説明（契約制度・事務手続きの概要）

(3) 審議

① 競争性のない随意契約における契約事由の妥当性について

② 競争入札のうち一者応札であった競争性確保の妥当性について

③ 入札参加者が多いにもかかわらず落札率が高い案件について

※ 審議案件については、平成27年度に実施した対象契約（16件）の中から抽出した。

5. 議事概要

議事（1）委員長選任

国立大学法人室蘭工業大学契約監視委員会要項第5条に基づき、委員長は坂上委員が選任された。

議事（2）背景説明（契約制度・事務手続きの概要）

事務局から契約に係る規則等、契約方式、政府調達契約、契約の公表、事務手続きの流れについて説明を行った。

議事（3）審議① 競争性のない随意契約における契約事由の妥当性について

対象契約件名：電動集密書架改修、学務情報システム保守

事務局から契約の内容及び随意契約とした理由について説明し、審議の結果、以下のとおり意見が出された。

【委員からの主な意見】

- ・契約手続きの妥当性について、内部決裁だけではなく契約監視委員会でも検証する必要があるのではないか。

【事務局回答】

- ・本委員会に諮る必要がある場合の条件及び方法等について、今後検討する。

議事（３）審議② 競争入札のうち一者応札であった競争性確保の妥当性について

対象契約件名：表面形状測定装置

事務局から契約の内容及び入札手続きについて説明し、審議の結果、以下のとおり意見が出された。

【委員からの主な意見】

- ・入札関係書類を持ち帰った業者が応札しなかった場合、当該業者になぜ応札しなかったのか聴取すべきではないか。
- ・落札率の高いものについては、同メーカーのものを扱っている応札業者以外の者からも価格調査をしてはどうか。

【事務局回答】

- ・当該業者への聴取及び価格調査を実施する方向で検討する。

議事（３）審議③ 入札参加者が多いにもかかわらず落札率が高い案件について

対象契約件名：室蘭工業大学清掃業務

事務局から契約の内容及び予定価格作成方法等について説明し、特段の意見は出なかった。

6. その他

来年度の開催について、今年度と同様に開催時期は3月とし、審議する契約案件を抽出・選定することとした。